

美少女近況

vol
14

義姉さんと 禁断SEX!!

理性を狂わすナマ肢体

義姉がAV女優になった件
未亡人・悠里
背徳の浮気SEX(6) 巨乳義姉ネトリ

全3作
収録

フェラ
コレ!
シリーズ

RIP-Comic

フル
カラー

弄られて悦ぶスケベな身体

義姉がAV女優になった件

1

分冊版

RIP-Comic



わ…まじだ…
まじだよ…
ほんとに出てるよ…

今日は何をするか
知ってますか？

はい

何をするん
ですか？

えーと…
えっちします

たぶん

再生ボタンを押すと
そこにはよく
知っている姿があった

畜生、間違いない
志筑 紗夜
——俺のねーちゃんだ

で、何なの
大事な話って

ああ、そうそう
それぞれー

ねーちゃんは
飲み干したグラスを
豪快に置くと
身を乗り出してきた

ぶいっ

…ちけーよ

あたしさー
仕事
はじめたんだ

仕事って
バイト？
何？

AV女優

……
はあああ!?

それから数日後ー

何気なく
志筑紗夜で検索すると
一つのスレが見つかった

【激イキ巨乳】志筑 紗夜スレ Part5

何で本名プレイ
してんだよ！

激イキしてるのは
どうやら本当に
我が姉のようだ

なんと由々しき
事態だろう

カァ
カァ...

……とにかく
チエツクだ
チエツク

カァッ

あのバカが変なこと
してないかどうか
確かめなければ……

で……なんで俺
ねーちゃんの
AVなんか
買ってんだよ!?

おっ、すごいねえ
おっ、すごいね
おっ、ぱい

姉の裸なんか
なんとも思っ
ていなかったの……!!

あれ
ふとももになんか
垂れてるぞー?

でも目が
離せない

あ、や
見ないで下さい

想像
しちゃった?
これから
すること

ちよつと
だけ

で、濡れ
ちゃったと!
悪い子だなあゝ

これは
お仕置きしないと
いけないねー

映像はまるで俺を
時の流れから置き去りに
したかのように流れ
そして……

えっ
ああ……!!



これからまだ
20分近くこの男と
セックスしないと
いけないというのに

挿入してから…
まだ40秒ほど

はっ
あつという間に…
ねーちゃんは
イカされてしまった

まじだったよ…
あのスレタイ…

【志筑】乳巨キイ激

今俺の目の前で
流れている
映像はまさに

感じまくる
ねーちゃんの
姿だったのだから

ダメだよ
まだイっちゃ

あああッ…
だ、だめっ…
我慢出来ない
ですっ…

ダメだよ
我慢して
ほらいっちゃ
ダメだよ



むりっ
そんなのむりっ…!!
イクッ! イクッ!
あああーっ…!!

なんでだよ
なんで…
なんでそんな…

…エロい顔
してんだよ…

ハッと我に返った
反応しかけた
股間を抑える



ば、馬鹿…
姉のAVで勃起する
馬鹿がいるかよ…!!

あぁっ
気持ちいいですっ!!
すごいいいですっ…!!

どんだけっ…
エロい声だせば気が
すむんだよっ…!!



ねーちゃんなんだぞ
普段馬鹿話している
ねーちゃんなんだぞ
なのに…なのに…!!

い、イかせて
ください…っ!!

もっと
おっきな声で

お、お×××
イかせて
ください…！

ぐわっ

くそっ…！！

もう誤魔化しようが
なかった

ぐわっ
ぐわっ

は、はげしっ…！
イクッ…イクッ…！
いくっ…いくっ…！

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ
ぐわっ

キュッ
グッ

はつきりいつて
ここ数年で見た
AVの中でも
ダントツでエロイ

思わず股間に
手が伸びかける

ズッ

はつと我に返り
ギュッとこぶしを
作った

ズッ

…どうか
しているよ
俺

ねーちゃんのAVで
一瞬でもオ●ニーを
しようとしたなんて…!!

はっ

はっ

ブル

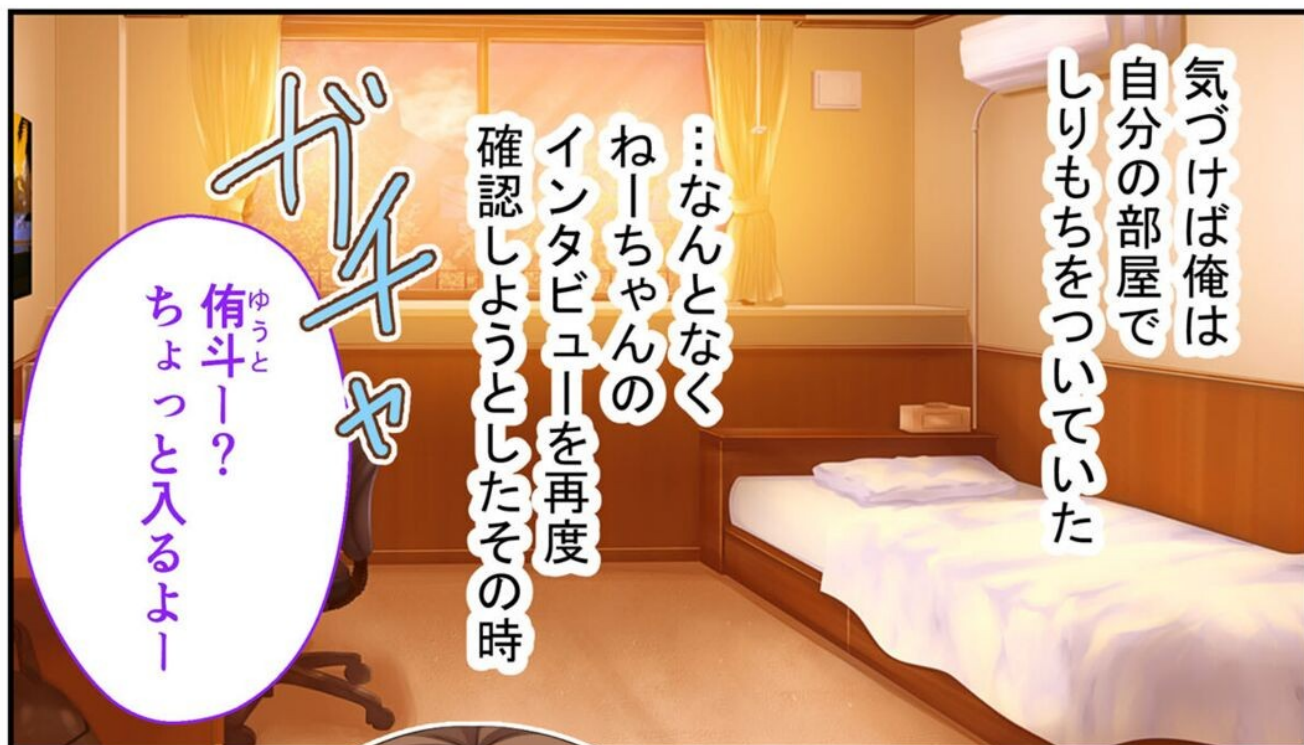
ブル

ズッ

ぢゅぽっ
ぢゅぽっ

ズッ

あつはひっ！
だ、だめ… あああつ！
ああっ、いやああーっ



気づけば俺は
自分の部屋で
しりもちをついていた

…なんとなく
ねーちゃんの
インタビューを再度
確認しようとしたその時

ガイヤ

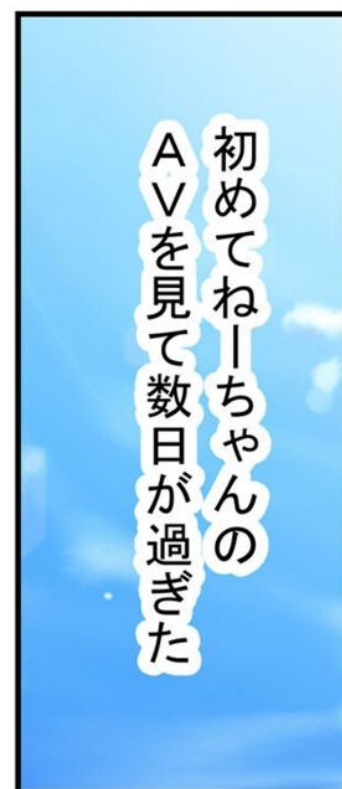
ゆうと
侑斗ー？
ちよっと入るよー



え
ち、ちよっとま…

俺の返事を聞く前に
ねーちゃんは部屋に
ずつかずかと
入り込んできた

え、ちよっと
あんた何見てんのよ
これあたしじゃん





キュル

ぐわん

きもぢいつ……
いいっ！
最高っ……！
ニン——っ！！

くそっ、くそっ……
めちやくちや気持ち
よさそうにしやがって
この淫乱……！！

ぐわん

グッ

ドク
ドク

グッ

もうむりっ
こわれちゃうっ
あああっ！

ブルン

はっ

おっ

グッ

ぐわん

壊れちゃう？
じゃあ
やめちゃう？

ば、馬鹿……！
やめるなよ
もっと犯せよ！

グッ

ブルン

ビュッ
ビュッ
ビュッ

何を…
やってんだよ
俺

過去最高に気持ちよかった
オ●ニ一の反動

それは、過去最高の
罪悪感だった



RIP-Comic

©アトリエさくら

弄られて悦ぶスケベな身体

義姉がAV女優になった件

2

分冊版

RIP-Comic



侑斗ー
あがったよー

じゃあ俺も…
って、なんで
裸なんだよ！

タ、タオル
くらい巻けよ！

は？
何いさら
めんど

でもあれを見た後だと
どうしても
意識してしまうー

すー
はいー
ん

少しは人の目
気にしろよ！

家族なら別に
いいじゃん

今までは裸で
うろついてても何も
言わなかった

…でも
今は違う

くっそ…どうして
俺がこんなに
悩まないとい
いけないんだよ

それから数日が過ぎた
ねーちゃんが撮影した
2本目のビデオ

俺は小遣いを泣く泣く
電子マネーに換えると
ねーちゃんの新作動画を
購入した

一般人のようなねーちゃんを
カメラをもった二人組が
突撃していく
素人系のA.V.のようだ

あーなんだー
彼氏いるのかー
えっと何時に
待ち合わせ？

それがちよつと早く
着いちやつて
30分後なんですよ

結局、ねーちゃんはこの
二人の安っぽいナンパに
付き合う流れになった

：彼氏いるって
設定なのか

んっ…むっ…むっ
あんっ…ジユプッ…！

すご…フ●ラ
好きなの？

んはっ…はあ…
どっちかって
いうと好きです

俺のもしやぶって
みろよ…っ…くそ
ねーちゃんめっ…！

口に出して
ねーちゃんを罵る

まるで、自分が
ねーちゃんの口に
突っ込んでいる
ような感覚

ツツツ…！？

ズン
ズン
ズン

ズン
ズン

男の射●に合わせて
俺もいった

ああっ、はんっ！
は、はいってっ…
くるっ……ああっ……！

そしてねーちゃんは
無理やり
入れられてしまった

ズッ
グッ
グッ

あ、あっ…
奥まで
届いてるっ…
ああっ…

アッ
アッ

こっちも最高だねえ！
これは彼氏羨ましいわ
喜ぶでしょ！

あっ、あんっ…
もうだめっ…！
あっ…
イキそうっ…！

くそっ…
めちゃくちやに
犯●てやりてえ…！

ブルッ

もし俺があ
男優だった
ら、今すぐ
イキ狂わせ
てやるのに
……!!

彼氏こんな
ことしてく
れないでし
ょ

ハア、ハア
……! して
くれないっ

ほら、彼氏
に ごめん
なさいは?

ああ……
ごうごめん
ねっ ゆうと
っ……ああ
っ……んく
っ、ひいっ
……!

え……
いま……な
んていった
ねーちゃん
……?!

あはっ……
侑斗 ごめ
んっ またい
っっちゃう
っ……ああ
ーッ……!

…俺の…
名前呼びながら
やってんの…？

ドン引きだよ
俺を彼氏に
見立てて
やってるなんて…

でも…なんで俺…
むちゃくちゃ
勃起してんだよ…!!

はあっ、いいっ
さ、最高っ…!!
くあああっ！

二人の絶頂と共に…
…俺も果てた

そろそろねーちゃんの
3作目のAVが
あがるころだろう

ねーちゃんが
責める内容…とか
言ってたけど

弟としては姉がどんな
プレイをしたのか
確認しておかなければ
ならない

カチッ

んふふ…なに
期待してるの？
啜えて貰えると
思ってたんだ？

え…

こんなに硬くして…
シコシコ我慢
出来たら啜えてあげる

しゅるっ

今まで見て来た
ねーちゃんとはまるで
別人だった

ああすごい…
こんなにかちがちに
なったのを入れたら
すぐく気持ちよさそう…

あ、あっ…

しゃっ

グニッ
グニッ

しゃっ

ちよつとだけ
舐めちゃお…
んっ…チュルツ…

へっ
ちゃ

へっ
ちゃ

ふふっ

あゝあゝ：ちよつとしか
舐めてないのに、オツユ
一杯出て来ちゃった

そんなに
嬉しかったんだ
ぺろぺろされるのが

あ、あ……

ああ……
苦しそうな顔……
そんなに私の手が
気持ちいいんだ

なら手だけでも
いいよね？
セックスしなくても
大丈夫だよ？

ニ／＼

ニ／＼

ニ／＼

いいやですっ
セックス
したいですっ……

んふっ
このお×××
見てたらわかるよ
それくらい

お腹がたふたふに
なるまで、精●
注ぎ込みたいって
思ってるんでしょ……

ム／＼



ほら…射●
しちやいなよ
情けなく射●
しちやいなよ

出したら気持ち良くなれるんだよ？
ほら…ほら、ほうら…

あ、あつ、だめ、
本当にもう
ダメですっ…！

ムニャ

ギュー

ギュー

ムニャ



あはっ…すつごおい…
そんなに沢山
溜め込んだの？
気持ち良かった？

でも
えっちはお預けかなー…
ソーローなお×××
好きじゃないんだよねー

……っ！！

じゃーあ…頭下げて
やらせてくださいって
言ったらさせてあげる

ほら…セックス
したいんですよ？
私に種付けして
孕ませたいんですよ…？

…やらせてください
お願いします
やらせてください…!!

ねーちゃんと種付け
セックスさせて
ください！
お願いします！

ふふ…そんなに
したいんだ
じゃーあ…
させてあげる

でーもー…私のことも
ちゃんど気持ち良く
してくれないとダメ…
いい？

んっ…はあっ
はいつちやった…

私の中に入れたら
子●にたあくさん射●
するまで抜いて
あげないから…いい？

や・く・そ・く…

は、はいつ…

アゲッ
アゲッ

アゲッ
アゲッ

ああっ…その顔…
いやらしいことしか
考えてない顔…♪

アゲッ♡
気持ちいいんでしょう？
ねーちゃんのお×××
すごく気持ちいいって
言って…？

アゲッ♡

き、もちいいですっ…
すぐいいですっ…！

あれ…いま、自分の
事ねーちゃんって
言った…？

はあああっ…
もうだめっ…！
くっ…ああっ…！！

アゲッ

アゲッ

アゲッ

アゲッ

お、俺もイキたい
です…あ、あつ
い、一緒に、イキたいっ…

射●したいの…？
ふふ…まだだーめ…

もう一回、気持ち良くな
りたいな…だから
もうちょつと我慢してね

ちほっ

ちほっ

ちほっ

ちほっ

そんな、あ
あつ…ああつ…

俺だつてイキたいのに…!!
自分だけ楽しんでっ…
ずるいじゃないか…!!

あ、ああつ…!!
…また
イカされちゃった…
すっごいね

だから…
な・か・だ・し…
してもいいよ…

わたしも、もう限界
だからっ…一緒にっ
イッ、クウウ…ッ!!

ああ…すごい…
子●の中に、あなたの
精●が流れ込んでくる…
すっごく暖かくて…

はぁ♡

はぁ♡

ふっ♡
ふっ♡

いっ♡

これからは…
私に種付けすること
だけ考えて
オ●ニーしてね…？

私も、あなたに中●し
される事を想像しながら
いっぱいオ●ニー
するから…

ね…や・く・そ・く
…ふふっ…バイバイ
ちゅっ…

RIP-Comic

©アトリエさくら

弄られて悦ぶスケベな身体

義姉がAV女優になった件

3

分冊版

RIP-Comic



あゝ 残念
間違っちゃったかー

なぜか俺は
ねーちゃんの
彼氏という設定で

脇役として
ナンパもののビデオに
参加することにな
ってしまった

出されたクイズに
カップル二人で同時に
フリップに答えを書き…

同じ回答だったら正解
違う回答だったら
不正解で罰ゲーム

全問正解で賞金が出ると
いう設定だが
まあ、所詮嘘企画なので――

クイズを間違えた
ねーちゃんは

罰ゲームを受けるという
撮影の流れだ

じゃあ紗夜ちゃん
罰ゲーム、ここで
受けてもらいます

え、えっ…!!?
ほんとに
するんですか?

はい、そういう
ルールですから

じゃあ紗夜ちゃん
早速脱ごうか

だ、だって
彼氏ほら…
そこで見てますし

だいじょーぶです
これマジックミラー
ですから
バレませんって

ち、ちよつと…
大きくないですか
これ…

彼氏のと
比べて
どうですか？

それは…
こっちの方が
おっきいです

じゃ、早速
舐めて大きく
してください

んっ…んはあっ…
…おっきすぎて
口に入らないです

彼氏
気になる？

気に
なります

上手だね
彼氏でいつも
練習してるの？

んは…
はい

好きなんだ
フ●ラ

ん…
好きな方かも
ふっ…クチュ
んっ…

大丈夫大丈夫
ほら、もっと
舐めて



っ…やばいね、これ
彼氏すぐ
イっちゃうでしょ

はい

めっちゃ気持ち
いいもん
彼氏羨ましいよ



ほんとほんと
このまま口に
出していい？

彼氏には内緒に
するから



…なら
いいですよ
チュプツ……



あー…最高だわ
っ、それ…
いいよイキそう

っっ…！

ズッ

グハ
グハ

んんっ…
んっ…ごくっ…
ごくっ…



すっごいね
全部
飲んじやった？

はい
飲んじや
いました

ふはっ

えっろいなあ
彼氏ほんと
羨ましいよ

あのー…じゃあ
これでえっちは…

えっ
大丈夫大丈夫
まだ出来るから

えっ、でも……!

え、うそ、あ
いやっ、だめっ……!

ほらほら
入っちゃうよ

っ……
あああああっ……!

ずっ
ずんずん

アッ
アッ

あっ、すっごい
締め付けてくる
きつついね
紗夜ちゃん

はっ

はっ

ズ
ッ

ズ
ッ

だめっ… あ
だめ、声
聞こえちゃうっ…!!

ズ
ッ

さっきの
お返しだから
いっぱい気持ちよく
なっっていいから

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

…いや…あ、あっ
そんなに深いの
だめっ、はっ、あっ!

ズ
ッ

ほら、そんなに
声出したら
彼氏に聞かれちゃうよ

だめ、激しく
しないでっ…

んっ

んっ

激しいの
変に…なるっ！
イッちゃうッ…
私っ…

彼氏が
隣にいるのに
感じちゃうんだ

はぁっ

はぁっ

はっ

はっ

も、もうっ
もどれなく
なっちゃうっ！

ち、ちがっ…！
こ、こんなにつ
気持ちいいの
覚えたら

戻れなく
なっちゃんえ
ばいいじゃん

いや、いやあつ
それはっ…
それはあつ…!!

オゲッ

はっ♡

ほら紗夜ちゃん
俺もそろそろ
いいかな?

ブツッ

オゲッ

だ、だめ…だめっ…!!
イ、イクウツ…
だめええええつつ!!

ブツッ

はっ♡

はっ♡

オゲッ

ブツッ

すごかったね
紗夜ちゃん
絶叫だったね

はーっ
これ、本当に
聞こえて
ないんですか？

大丈夫だよ、ほら
ヘッドフォン
してるでしょ

まだ時間あるから
もう一回
やっちゃおうか

やっぱり
締まり
いいねえ
紗夜ちゃん

あふああつ……！
お、奥までっ
すごい届いてるっ……！

アゲッ

アゲッ

アゲッ

アゲッ

すっごい
敏感だね

だってっ
全然違うからっ
んっ、あぁっ！

そんなに
気持ちいいの？

だ、だってっ…
おつきくて、固くてっ
…いっぱい動いても
イかないからっ…！

だめ、だめっ…
それきもちいいっ…！
気持ちいいっ…！

はっ
♡

はっ
♡

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

すごいね
イキまくってる
じゃん

オギャッ

じゃあ
今のうちに
たくさん
しとこうね

だって、だってっ！
こんなに気持ち
いいエッチしたこと
ないからっ…！

ぐっ
ぐっ

するっ、きもちいい
えっちいっぱい
するっ…！

オギャッ

すご…
彼氏にも
そんなの
してるの？

してないっ…したら
イっちゃうからっ
してないのっ…！

ぐっ

ぐっ

オギャッ

じゃあ、最後に
また中●し
しちゃおうか

お、お願いします
中でいいからっ…
も、もうだめっ…

来てっ…来てっ
中に、来てっ…

い く つ … い く つ …
あ あ つ … い く つ …
い く つ … い く つ …



びゅん

イ

それから
しばらく経った

今日もねーちゃんは
撮影があるらしく
帰りが遅くなると言っていた

…あ…
もしもし、侑斗？
今終わったん
だけどさー…

これから帰るから
ちよつと
起きててくれない？

は？
何だよ

ねーちゃんちよつと
感じすぎて
歩けなくなっちゃって

タクシーで
家の前までいくから
ちよつとおんぶお願い

はいはい
めんどくせーな…
ったく

ほんとごめん
今度何か
埋め合わせするから
考えといて

…ん

埋め合わせ？

じゃ

一旦切るね？



埋め合わせ…ってことは
何かお願いしたら
聞いてくれるってことか？

だとしたらー

いやいやいや
…まさかな

いくら何でも
常軌を逸している

姉とセックスしたい
だなんてー

RIP-Comic

©アトリエさくら

弄られて悦ぶスケベな身体

義姉がAV女優になった件

4

分冊版

RIP-Comic





っ……

すごいね
紗夜ちゃん
上手いよ

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

なんなんだ
この感覚は

んはっ…
欲しくなっちゃい
ました

もう欲しいの？
…じゃ
入れちゃうよ？

グッ
グッ
グッ

ぐわっ

俺…まさか
妬いてるのか…!?

ああっ…
んんんんっ…!!

グッ
グッ
グッ

いつちゃった？

…えへへ…
小さくいつちやい
ました…

…なんでそんなに
幸せそうなんだよ…

中すごい
ぐつしよぐしよ
そんなに
欲しかったんだ

感じてるねーちゃんは
何度も見てきている
はずなのに

ズン
ズン

欲しかったですっ…
凄いッ…いつ…
すごい、気持ちいいッ

しゃあ今日は
いっぱい味わって
いかないとね

なぜか…苦しい

はっ

ズン
ズン



最高にエロくて
興奮するんだけど…
同時に嫌な気持ちに
なってしまう

またきちゃうつ…
だめ 気持ちいいの
だめえっ…

お、おい…
まてよ…イクな
ねーちゃん…!!

んんんっ—っ
だ…めえっ—!!

しゅん

しゅん

しゅん

しゅん

しゅん

しゅん

しゅん

お、おい…

至極幸せそうに
まるで
愛する人にされた
ときのように…

あっ、んんっ
すごい……
セックス大好きっ…

エロい でも嫌だ
やめてくれって…
そんな気持ちになる

や、だめ、だめっ!!
激しいのだめっ!!
…あっあひいいっ!!

はぁ

はぁ

ズ
ブ
ズ
ブ

しゅ

ア
ッ

ア
ッ

しゅ

今まで『もつとやれ
激しく犯せ
イキ狂わせてやれ』って
思っていたのに…

はっ♡
今回は
なぜか思わない…

ま、まてよ…
やめろ、
やめろって…

そろそろ
イっても
いいかな

一緒にっ… 一緒
一緒にイキたいっ！
あああ——っっ！！

お♡
お♡

その時だった

侑斗ー？
入るよー？
あんた今日
洗濯当番……

ガッ

……!!

ねーちゃんのA.Vで
オ●ニーしていると……
見られた……!!

…何…
してんの？

ハッ

お、おい、ねーちゃん
ちよつと、ちよつと!!

なんで
ブったおれてんだよ！
気絶!? まじで!?

おい、目さませ
おい、おい!

あれ…あたし…

…気絶
してたんだよ
心配せんなよ…
マジで…

…あんたがあたしの
ビデオみて
シコったりなんか
するからでしょ

…なんなんだよ！
なんであんな
エロいんだよお前！！

普段のねーちゃんと
全然違うじゃねーか
やってる最中！

そんな事言われても
感じちゃうんだから
しょうがないでしょ！？

っていうか
ねーちゃんのAV見た事
誤魔化そうとしないでよ！
なんでシコってんのよ！

う、うるせえ！
しょうがないだろ
あんなエロいの見たら
誰だってシコるわ！

.....
あー、もういい

なんか
ふっきれたわ

.....
そういえば、さ

...な、なんだよ
いきなり

埋め合わせの話...
まだしてなかった
なって思っ...

...あ、ああ...
まあそうだけど...

...何でもいよ

え……

埋め合わせ……
何でも良いよ

侑斗が
したいこと……
何でも

……じゃあ
ねーちゃんと
やりたい

んんっ……むっ……
あのさ あんた
硬くするの
早すぎじゃない？

う、うるせえな
初めてなんだから
しょうがないだろ

ぢゅぽっ
ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

んはっ…イキそうに
なってるでしょ
我慢しないで出しなよ

う、うるさいな
別にそういうんじや
ねーし

こんなに反応
しまくってたら
入れたらソッコー
イッちゃうよ？

別に、そんなすぐ
イったりしねーし…

なんで？ したこと
ないんでしょ？
ふっ…むんっんっ…

お、おい
ねーちゃんっ…
まじ…

——っっ…！

ビュッ

……姉の口に
射●する
ヘンタイ弟

う
うるせえな……

んふふ……また
おつきくなつた
節操ないわ
ほんつと……

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

え
ち、ちよつと……
ねーちゃん……？

ほら、ジつとしなさい
今ねーちゃんの中に
いれたげるから





イ、イキそうに
なったらちゃんと
言いなさいよっ…
んっ…ハア…

アゲッ

ち、ちよっとっ…
だ、だめっ…
動かないでよっ…

はぁっ

まだっ…
全然いけるしっ…

ぐわっ

ぐわっ

アゲッ

アゲッ

まじでもう余裕ない
でもあれ？
ねーちゃんもしかして…

搾り取って
やるから

…ふーん
ねーちゃん
本気にさせたな？

別に、セックス
してんだから
動いたって
いいだろ

アゲッ
アゲッ

ぐわっ



俺だって
ねーちゃんの
事くらいお見通し
だったのっ…

だからほらっ
イけよ……っ！

あっ……くっ
ああっ
いつ、やつ…

うそっ…
うそっ…
うそっ…

あっ……だめっ…
イッ……クウっ…

びゅん
びゅん
びゅん

びゅん

RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

未亡人・悠里

熟したアソコは義弟の
モノを味わって

1



いちほろぎ
市原宏樹さんが
搬送先の病院で
お亡くなりな
りました

兄貴が死んでからの
一週間はあっという間に
過ぎた

俺の学費を稼ぐために
昼夜問わず
働き続けていた兄貴

そんな兄貴に、いつか
恩返しができればと
思っていたのだけど…

でも…兄貴の
奥さん…悠里^{ゆり}さんは…

こんばんは
悠里さん

…きつと俺以上に

……!! いや
許して、あああつ!

ぐはほ

この現実を認めたく
ないだろうな

んっ
あああっ
ごめんなさい！

本当に
ごめんなさいっ……！
宏樹さんっ、あっ……
いやあああっ……

死んだ夫の弟に
犯●れているなんて――



兄貴の死後……

俺は悠里さんと
その娘、ひまりの生活費を
毎月工面することにした

今はお金がかかる
時期だと思いますから
使ってください

足りない分
については俺が
出していきますから

すみません……
このお礼は、いずれ
かならずお返しします

ほんとうに
ありがとう
ございました
司さん……

それが、俺から
兄貴にできる最大の
恩返しだと
思っていたから……

そうだ
司さん

晩御飯、まだ
ですよ？

え…ああ
はい

あまり時間が無くて
大したもののは
出来なかったん
ですけど…

えっ、まさか
用意してくれて
いたんですか？

お世話になって
いますし
これくらいは

…じゃあ
お言葉に甘えます
すぐく久しぶりの
手料理ですよ

ママのごはん
おいしいよ！
おじさんもたべて！

Happy

よかったら司さんのお食事も、これからはお作りしましょうか？

今まで大したお返しもできていませんでしたし

せめてものお礼にこれくらいは…

そっか…じゃあ時々でいいのでお願いできますか？

ふふっ…
わかりました
よかった…

そうして俺は週に一度悠里さんの家へ立ち寄るようになった

けれども
…いつからだろう

彼女の家に行く目的に
よこしまな感情が
入り混じるようにな
ったのは…

生活も落ち着いて
きましたね

はい、何とか…
全て司さんのお陰です
ありがとうございます

じゃあ、そろそろ
お礼を考えて
いただけないですか？

…え…？
お礼…って…

援助の
お礼ですよ
この1年間と…

そして
これからの数年間の
対価をそろそろ
考えて欲しいと思って

…はい…
そうですね…

必ずこのお礼は
させていただき
ますので…

別に
今でもいいんですよ
悠里さんにして
ほしい事がありますから

…え…
そ、そんなっ…!!
それは…!!

…兄貴が亡くなって
もう1年経ったん
ですよ 悠里さん

悠里さんは対価を俺に
支払うだけです
兄貴は関係ないでしょう

そっ そんなっ
司さん……っ!

悠里さんの目の前に
俺の肉●をさらけ出す

……その時
悠里さんが、今にも
泣きそうな顔をした

どうしたん
ですか

いいえ…その…
宏樹さんのと
そっくりで…

あまり時間を
かけると、ひまり
起きますよ

おっかなびつくりと
いった様子で
舌尖で確かめるように
舐めている

わる、

わる

これで
いいですか？
んふ…ちゅっ…

ぢゅふっ

ゆっくりで
いいですよ
少しずつ
慣れてください

んっ、んっ…
ペロッ…っ…

根本から先っぽまで
舌尖で確かめるように
悠里さんは奉仕を続ける

その調子で
続けてください

は、はい
んっ…ふっ
うんっ…

しゅ

しゅ

ピョッ

ピョッ

……っ
いいですよ
悠里さん……っ

ああ…嘘…
びくって
あ……

んんん……っ!?

ビュッ
ビュッ

…悠里さん、ここから
先は何をするか
わかってますよね

は、はい…
でも…
宏樹さんに…
申し訳な……

あっ……!

ハァ
ハァ
いっ
いっ

それとも、このまま
押し倒して
無理やりしますか？

いいえ…

ああ…
ごめんなさい…
宏樹さんっ…

入れますよ

あっ…はあっ
はあああっ…！

久しぶりの
セックスだからだろうか

っ…キツイな
悠里さん

ちゃんと力抜いて
まだ半分しか
入ってないよ

だ、めっ、痛い
…あ、あっ…!

はあっ、うそっ
そんな、っ
裂っ、けちゃい
ます…っ!

あ、っ…ンンッ…
ごめんなさいッ…!
宏樹さんっ
あっ…いやああっ…

ほら
動きますよ
悠里さん

悠里さんは俺の
動きに身を任せていた

この行為が終わるのを
ただただジッと
待っているのだ

…でも 心は
嫌がっているのに…
体は反応している
ように見えた

涙声に混じる喘ぎ声
嫌がりながらも、俺の動きに
しっかりと反応している
ようだった

なんだかんだ
言いながらも
感じてるんですね

ちがっ…あっ…!
違いますっ…!
んんんんんっ!

久しぶりのセックスですし
たまにはハメ外しても
いいんじゃないですか?

いやああっ、はんっ！
そんな、ハメを
外すだなんてっ…！
あっ…ああっ…！

ストレス
解消ですよ

だってほら…
カタチ、一緒
なんでしょ？

兄貴としてると
思えば
いいんですよ

オゲッ

ぢゅぷっ

ぷんぷん

オゲッ

じゅい

ベッ

違うっ、うあ…ああっ！
宏樹さんじゃない
あああっ…ああっ…！

必死に自分に
言い聞かせている
でも…
気づいてしまった

ベッ

ヌグッ

…いったね
悠里さん？



っ.....
そんな...わけ...
ないじゃ
ないですか...!

そうですか
...我慢
してませんか?
辛そうですよ

が、我慢っ...
なんてっ...
してませんっ...!



さっきから声を
我慢しようとして無理
なんでしょうか

無理なんて...!

気持ちいい時は声
出していいですからね
楽しましようよ

感じれば感じるほどに...
彼女の罪悪感は
大きくなっていくのだろう

いやなのにつ
あぁっ、あぁっ！
んんッ……！

ああぁん……うっ！
お願いします
もう、もうっ！

わ、私っ、宏樹さん
以外の人で、感じたく
なんてないのにつ……！

…ほら
またイった
やっぱり

でも、他人
じゃないでしょ
俺たちはもうセックス
しちゃったんだ

…それに
悠里さんは
何度もイった

そんなに気持ち
よさそうに体を
くねらせて…本当に
やめていいんですか？

だめ、だめっ……！
動かないでっ
そんなに激しく
しないでっ……！

…じゃ
終わりますか

ああっ、えっ
うそ
どうしてっ…!?

俺だって
イキたいですよ
悠里さんの中で

だめ
中でなんてっ…!
許してっ!
あああああ…!

ああっ、お願い…
んんんっ…!!

びびびっ
びびびっ
びびびっ

ブ
ユ
ン

RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

未亡人・悠里

熟したアソコは義弟の
モノを味わって

2



悠里さんを抱いた
あの日を境に、俺達の
関係は完全に変わった

ごちそうさまー！

はい
よくできました
テレビ見に
行ってもいいよ

はい！
おじさん
一緒にみよ？

ああ
いいよ

...

ひまりは
寝ました？

ええ。司さんが
たくさん構って
くださったので…
寝ちゃいました

あの…今日は…
先週の続き
ですよ

今日は、一晩
空けて
ありますから

そ、そんな
一晩もなんて……！
だ、ダメです

一晩空けて
ありますけど
一晩中するなんて
言っていないですよ

ドクッ

そ、それなら
いいんですけど……

ニユル……

……じゃあ
さっそく
始めましょうか

…じゃあ、今日は
俺の膝の上に
乗ってもらいます

あまり
見ないで…

悠里さんは俺の目の
前で股を開き、跨った



だめ…
動かないでっ…!!
わ、私がしますから…
だからっ…

じゃあ
お願いします

くっ…うあっ!
ううっ…
んん…っ…

慣れているとは
言い難いが
ぎこちないという
ほどではない動き

あーん
あーん

ぶほ

過去にこの体位で
したことがあるのだろう

そんなにゆっくりだと
気持ちよくないんじや
ないですか?

ぢゅぷっ
ぢゅぷっ

わたしはっ
き、気持ちよく
ならなくても、大丈夫
ですからっ…あっ…!!

ぶほ

でもそれだと
俺も気持ちよくは
ないですよ

ハッ
ハッ

そ、そう
なんですか…？

もっと激しく
動く方が、俺は
好きですけどね

で、でも…
あつ…や、めてっ…！
いやっ…！

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

はあああつ…あつ
だめ、だめえっ…！！
んうううーっ！！

ズッ

ズッ

うそ…嘘です
こんなっ…のっ…

少しは氣を樂に
して樂しめば
いいのに

こんなこと
宏樹さんは
望んでないっ…!!

それは、兄貴に
聞かなきゃ
わからないですよ

こんなに敏感なのに
樂しむ氣持がなくて
いうのは本当に
もったいない

氣持の持ちよう一つで
人生をいくらでも
樂しむことができる
というのに

ああっ…!! 深く
そんなに強く突き
上げないでっ…!!

ぐわん
ぐわん

ズン
ズン

…あぁっ…もう
気持ちよくなって
しまふのはっ…!!

だ、だめ…あぁ…あっ
ほんとにダメなんですっ
いや、いやっ
んんん——ッ!

やっぱり
感じて
たんですね

アイッ

…この女をもっと抱きたい
この女のすべてを、
俺の腕の中でさらけ出したい

いまだ素直に快感を
受け入れない彼女を
俺のセックスの快感で
染め上げたい

がっほ
がっほ

悠里さん、観念して
俺のものに
なってくださいよ

そんなのっ
ありえませっ
ん……っ

今度は俺もイキますからね

いや：いやっ：
また中に
出すなんて：

悠里さんがギュッと
抱き着いて
くるからですよ

そんなっ…
ま、またっ…！
いやっ…
いやああああっ…！

びびりっ
あはっ

…さて、まだ
行けますよね

ぢゅぽっ
ぢゅぽっ

え…な、なに…？
どういう、意味…

一回出しただけじゃ
全然足りない
もっと…もっとあなたが
欲しくなる

グッ
グッ

あ、だめ…いや…
もうだめっ…
入れないで…っ…

…まだ
我慢するんですね
本当は気持ちいい
くせに

アゲ
アゲ

アゲ
アゲ

きもちよくなんて
ありま、せんっ…
はあっ…ッ…！
感じて…ませんっ！

アゲ
アゲ

アゲ
アゲ

必死に深呼吸をして
快感を誤魔化そうとしている
でも…

…根元まで押し込んで
子●を押し付けると
彼女の呼吸が止まった

…ここが、すごく
好きなんですよね
悠里さん

っっっっ!!

いいや
そこは…
やめてっ…
あっ…っ…!

さっきもここ
突いたとき、すごく
気持ちよさそうに
してた

う、うそっ…です
そんなのっ…
あ、あっ…あっ…
そこは
妊娠しちゃうから
本当に、ダメ
なんですっ…

大丈夫ですって
動きますよ

そんなっ…深く
入れないでっ…
はあっ…っっ…!

だってそこはっ
宏樹さんだけの
場所だからっ…!

抗いがたい快感に
襲われているのは
明らかだった

アイ
グッ
ぢゅぽ

…もう、上書き
されちゃってますよ
だって、これで
3回目じゃないですか

ぶ
ぽ
ぽ

いや、いやっ!
やめてっ、お願い
私の中の宏樹さんを
消さないでっ…!

忘れたくないのにつ
あ、あ、あ…っっ!
ンンンんっ——!

びゅ
びゅ
びゅ

ク
ッ

いいやつ…
いったのにつ
動くなんてっ…!

こういうの
あまり経験
ないんですか？

感じたくないっ
…あ、ああっ
…やめっ…てっ…
くださいっ…!

いい加減
認めてもいいじゃ
ないですか

あっ
やつ…め、てっ…
おねっ、がいつ…!

いやらしい声が出ないよう
必死に快感を
我慢している悠里さん

そういう反応
正直言って最高だ

感じているのが
まるわかりなのに、それを
隠そうとして…

あ、あつ…
許してくださいっ…!!
もう、もうっ…!!
だっ…めっ…っ!!

でもあらがえなくて
気持ちよくなってしまう

俺とのセックスで
何度イったん
でしょうね

数えていないのが
残念ですが、きっと
すごい回数ですよ?

あああつ…やだっ
いやだあつ…
もう気持ちいいの
いやああつ…!!

そして
ついに、壁を一つ
破った気がした

抵抗が無駄だと
あきらめたのか
それとも…カラダの
スイッチが入ったのか

…カラダが
馴染むような感覚

セックス中の男女にしか
わからない一体感が
俺と悠里さんの間に
芽生え始めていた

ズグズグ

ズグ

ズグッ

あああっ！
いやあっ…！
んんんっ…っ！

ズグッ
ズグッ

んんん

ココロが、素直に
絶頂を受け入れていた

悠里さん
出しますよ

ちゅぽっ

早く
お願いしますっ……!
あああっ、イクっ!

ちゅぽっ

ガッ

ぢゅぽっ

ぢゅぽっ

ぶぽっ

俺は悠里さんのナ力で
今日2度目になる
射●をした

びゅびゅ
びゅびゅ

ドッ
ドッ

ヴッ
ヴッ

ヴッ
ヴッ

あ、あっ
イっちゃいますっ……!
んんんんん——!



こんなにイキやすい
悠里さんのことだ

兄貴が生きていた頃は
さぞかしセックスを
楽しんでいたのだろう
軽い嫉妬を覚える

アッ...



……ああ
そうか

この嫉妬を無くす為には
悠里さんが昔楽しんでいた
時以上に、充実した
セックスをすればいい

俺とするセックスが
彼女の人生で一番になれば
嫉妬する必要は無くなるのだ



これからも
ひたすら
イかせまろう

そうすればきっと
悠里さんの態度も
少しずつ変わって
くるだろうから...

RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

未亡人・悠里

熟したアソコは義弟の
モノを味わって

3



こんばんは
俺です

…どうぞ…

…その…この家で先週の
ような事をするのは…
もう止めませんか？

え…？

お、お礼を
辞めたいという
わけじゃないんです
ただその…

ああ…なるほど
用心の為、という
ことですね？

司さんのお誘いを
断るつもりはないので…
出来れば、ひまりの
いないところで…

…それなら
いい考えが
ありますよ

これなら、どれだけでも感じて声を出しても安心出来ますよね？

んっ、んふうっ！
んうっ！

…うめき声でも
わかりますよ

悠里さんが
イキそうに
なっているのは

下半身に力が入った
絶頂が近くなって
快感を我慢しようと
しているようだった

でも、そんな抵抗に
意味は無い

んううううーッ！

：程なくして、悠里さんが
カラダを硬直させて果てた
あまりに敏感すぎて
見ているこっちが羨ましくなる

いいですよ、悠里さん
今日はたっぷり
イってください

声が出てしまう
心配なんてしなくて
いいですから

カラダは
気持ち良くて
たまらないって
感じですよ？

素直に受け入れれば
楽になれるし
楽しめもするのに

まったく
しょうがないな
悠里さんは

くっ…
う、ううっ…!!
う! うっ…!!

んん

…もっとしてほしい
そんな顔、してますよね
悠里さん

ううっ…!?
うう…んうっ!

俺の言葉に、彼女は
首を振って否定する

大丈夫ですよ
もっともっと…
もっとたくさん
してあげますから…

しかし、言葉にできないので
あれば、すつとほける
ことができる

ぐわほ

ぐわほ



こんなセックスを
経験したらもう他の
女としても楽しめない

本当に最高だ……

じゃ、また来ますよ

その日、俺は新規の外注
ライターと打ち合わせを
するために外出していた

その打ち合わせ場所が
悠里さんの家の
近所だったのだ

打ち合わせ自体は
短時間で終了した
：折角だから寄っていくか

えっ：司さん
こんな時間に
どうしたんですか？

ああ、仕事でたまたま
近くに来てね
どうしているかと思って

そ、そうですか…
すみません
散らかっていて…

ひまりは
幼稚園？

…は、はい

なら好都合だ

会社に戻る前に
悠里さんもいただく
ことにしよう……

んんんんッ！
ンッ！ ンンッ！

もみ

グッ
グッ
グッ

グ
グ
グ

最初のころに比べると
相当に慣れてきている

愛撫もしていないと
いうのに、いとも簡単に
俺の肉●を
咥え込んでしまった

声はやっぱり
我慢するんですね



…ただ、それに付き合っ
てやるかどうかは、また
別問題だが

も、もうだめっ…司さんっ
ああっ…いっ…く…
うううううーっ！

ああつ…ああつ
お、お願いします

ひまりが
きてこない
うちに、はやくっ……



じゃあ、少し
乱暴に動きますよ

俺の言葉に、悠里さんは
こくこくと頷いた

悠里さん
声大きいですよ

はっ、あっ！
だ、だってっ……！

我慢しなくて
いいんですか？

我慢、してますっ
これでもっ……
ふあ……っ、うっ！

イツ…グッ…!
ううううううう…!

ズン
キス

だ、だめっ、声
我慢しなくちゃ
いけないのにつ…!

兄貴への想いが
再び彼女の心に宿ったのか
悠里さんの反応が変わった

れろっ

ちゅっ

私、たくさん
裏切ってるっ…!

司さんでっ
きもちよく
なっちゃ…
いけないのにつ…

なのにつ…
あ、あ、あ
ああっ…!

ズン

ほら、受け入れ
ましようよ
現実ですよ、これ

あ、当たってるっ…
そんなっ、はっ
くっ、あっ、あっ！

いっ
いっ

受け入れたら
楽になれるん
ですよ？

ズブッ
ズブッ

そんなに奥に当てっ
ないでっ…！！
ああっ…
お、お願いっ…！！

いや、きもちいい
気持ちいいっ…
感じちゃ…
だめなのにつ…

いっ

ぢゅぽっ

ズブッ
ッ

あああつ、いつ
いやああああ……！

これだけ気持ちよく
なれるカラダだと
いうのに

本人はいつまでも
受け入れようとしな

れろ

れろ

ちゅぽ

あああつ……んっ……
お、お願い、もうっ……
もうっ、やめてっ……！

兄貴が
もういない
ことも

今は俺が
悠里さんたちの生活を
守っていることも

勿体ない……
本当に
勿体ないですよ

んっ

ちゅぽ

悠里さんがすべてを
捧げるべき男が
俺だということも

ぐわほ

ぐわほ

ほら、悠里さん…
出しますよ

ズッ

ズッ

すべて受け入れれば
いいというのに…!!

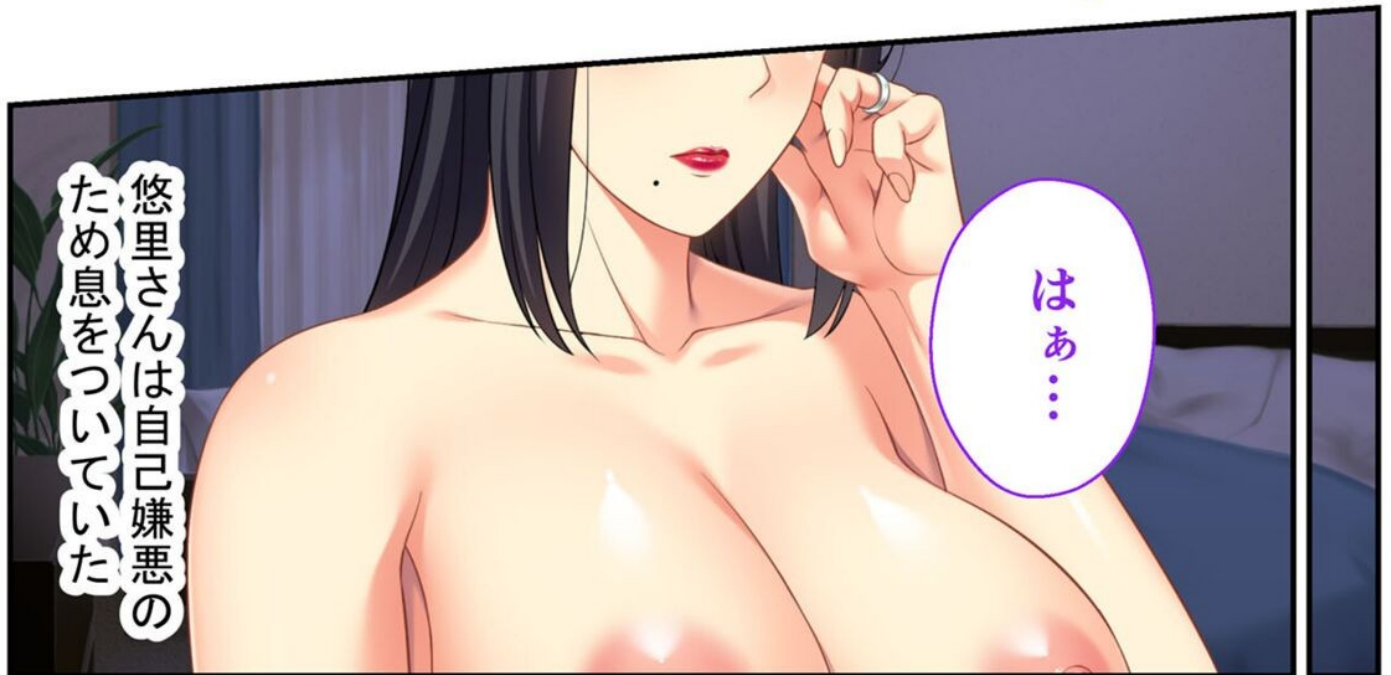
もっともっと
気持ちよくなつて
ください

お願い、もう限界っ…
許してっ…お願い
私、もうッ…!!

兄貴とのセックスを
忘れるくらいに…
気持ちよく、ね

ズッ

ハッ
ハッ
ハッ



…罪悪感は、まだ
消えないんですね

ハァ…

私はひどいこと
ばかりしている…
宏樹さんを
裏切ってばかり…

これは
浮気じゃなくて
代償を支払っている
だけ……

そういう考え方を
して割り切った方が
きっと楽ですよ

…そう…
なんでしょうね
きつと…

……………
帰りますね
もういい時間だ

はい…
おやすみなさい…

RIP-Comic

©アトリエさくら

分冊版

未亡人・悠里

熟したアソコは義弟の
モノを味わって

4



気づけば兄貴が
死んでから1年の
月日が流れていた…

ここ最近の仕事が
忙しくて市原家に
あまり行っていなかった

行つて月1程度
この時間、悠里さんは
家にいるだろうか？

おーい！
おじさーん！

振り向くと、公園の中に
2人の姿があった



…はい

じゃあ準備
しますね

いいんです
私が…
しますから……

悠里さんが膝立ちになった
彼女の目の前に
いきりたった俺の息子がある

唾液をたっぷりと絡ませて
悠里さんは俺の
男性器をしゃぶっていた

ぐわぽ
ぐわぽ

ぐわぽ

悠里…さん
すごい
うまいですねっ…

んはっ…はー…
はーっ…
気持ちいいですか？

ええ、気持ち
よすぎます
久しぶりですし…

んんっ
もっとしますね…
んっんっブッ…

あ、あっ…悠里さん
それっ…やばいっ…

もう十分すぎるほどに
勃起した肉の裏側を…
悠里さんの熱い舌が
ずるりと這った

今日は…私が
上でも
いいですか？

もしかして
悠里さんも
欲求不満だったん
ですか？

そんなっ
こと…
んんっ、ふあう…

ああ、くんんっ！
あっ、だめっ…
司さんっ…
くっ…あああ…

いったいどれだけ…
どれだけ、俺を興奮させれば
気が済むのか、この女性は…

あああああつ！
激しすぎますっ……！
だめ、もっと
ゆっくり——ッ！

そういう悠里さんだったが
気づいていないのだろうか

：いや、自分が
動いているということにも
気づいていないのかもしれない

あつ、あつ
ごめんなさいっ……
あ、ああっ……！
宏樹さん……っ

兄貴のことが
今も忘れられないん
ですか

俺たちは完全に
快感に憑かれていた

ご、ごめんなさい…
忘れないと
いけないって
わかってるのに…

こうして司さんと
していると、あの人に
抱かれているような
感覚に襲われるんです…！

…忘れさせて
あげますよ

ああああっ！
ま、また来るっ…

一緒にイこう
悠里さん

いぐっ…いいいぐ
も、もう
だめ、だめっ…
あ、あああああっ！！

それからも……

はあっ…だめ
あ、あっ…
司さんっ…

じっくりと、じっくりと
彼女のカラダを
快感で染め上げていく

ズンッ

ズンッ

ズンッ

ズンッ

…ほら、悠里さん
イクなら
キスしながらですよ

んんん

ちゅっ、ふうっ…
んんっ…
んんっ…
んんっ…!!

ズンッ

いい顔になってきた
快感にとろけた表情

ズンッ

セックスに
はまりつつある、雌の顔

ズンッ

もう、だめっ
また…っ
い…くうっ…!!

…じゃあ
そろそろ終わりに
しますか？

もっと…もっと
我を忘れて、セックスに
没頭する姿を見たい

この敏感すぎるカラダに
徹底的に快感を
植え付けてやりたい

はあっ！ はあっ！
だめ、だめっ
やめないでっ
抜いて、お願いっ…!!

ふふ…
わかりましたよ
悠里さん…



んあああぁっ…
出てるっ、あついのっ
なかでええっ…!!

少しずつ積極的に
なり始めた悠里さんに
その日の俺の欲求は…

一回だけでは
収まらなかった



俺は横に眠る悠里さんに
たびたびちよつかいを
かけてカラダに
スイッチを入れては…

—喰った

悠里さん
ここもぷっくり
充血して
いやらしいですね

あぁ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

あぁ

だ、だめです、司さん
そこ、きたなっ……!!
あっああ、ああっ……!!

—喰った

だって、あっ
ダメ、だめえっ……!!
許してっ……こわれるっ
あああっんっ!!

アゲッ

アゲッ

いっ
いっ
いっ

ハッ

ハッ

何度も何度も
悠里さんの体を味わった

うううう……っ
いくっいくっ……!!
いくううう……っ!!

アッ

ブル

グ

七

アッ

ハッ

アッ

ハッ

一晩の間に何回抱いたのか
もはやわからないほどに

俺は……悠里さんを
徹底的に抱きまくった

あああああっ
きもちいいっ……!!
きもちいいのっ!!
司さんっ、あんっ!

アッ

あああん……！
だ……めえっ……えっ！

……そして人生で初めて
一晩で10回にも及ぶ
射●をした

んふううう……
なかでっ
司さんのっ
でてる……っ

すべて、悠里さんの中で
子●はもう、俺の精●で
どろどろに塗れてしまっ
ていることだろう

もう、悠里さんには
抵抗する気力は残っていない
それどころか――

あああんっ……
ちからは
いらないっ……！
んあっあああっ！

っす、すごいっ…
すごく
すごくいいっ…!

いいですよ
俺が全部
しますから

もっともっと
感じてくださいね
悠里さん

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ちゅぽ

ん

ぶぽ

ちゅぽ

ぶぽ

ちゅぽ

あああっ!
そこっ!
そこ好きなのっ
司さん、もっと…!

ふふ
締め付け
すごいですよっ
悠里さん…っ!

ぶぽ

ん

あつ…ああつ…
そこっ イきすぎて
おかしくなるっ…
だめ、だめええっ…！

イってください
俺の×××で…っ！

いぐっ…いくっ
いくいくイクウツ…！
あああつつ…
いくうううう—！！



はああ……
ハア……
すごい……っ

司さん……
また次……
待ってます……

きもちいい
こと、して
くれるなら……

……ええ
もちろんですよ

これから二人で
楽しんでいきましよう……

気持ちよければ何でも
いいという快感の世界を……

おやすみ
悠里さん

終

RIP-Comic

©アトリエさくら



巨乳義姉ネトリ〜兄貴に秘密のイケナイ関係〜

背徳の浮気SEX

6



優しくて
綺麗で

おまけに
おっぱいも
大きくて！



二人の新居に居候の
俺は兄貴と千晴さんの
セックスを覗き見ながら
シヨるのが日課になっていた

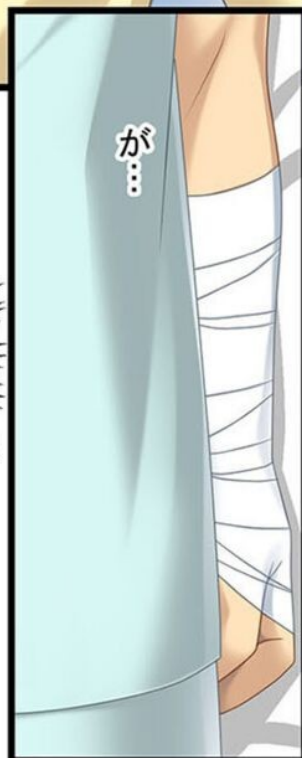


ちはる
千晴義姉さん
兄貴と半年前に結婚した
俺の義理の姉さんだ

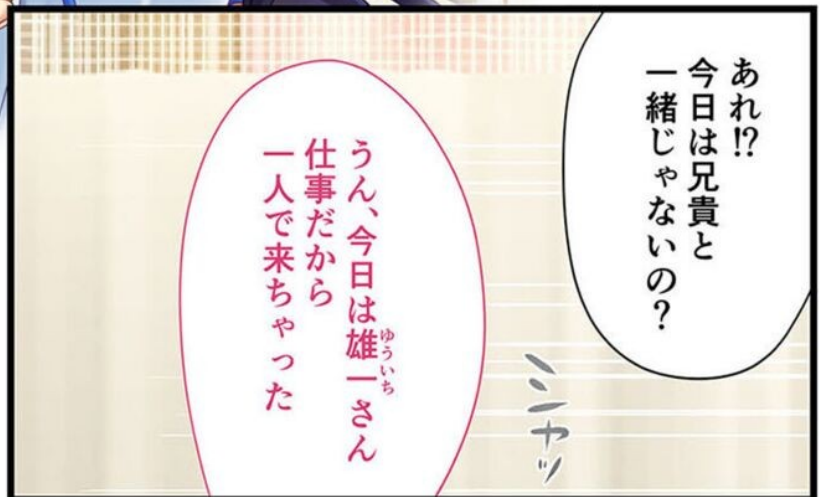
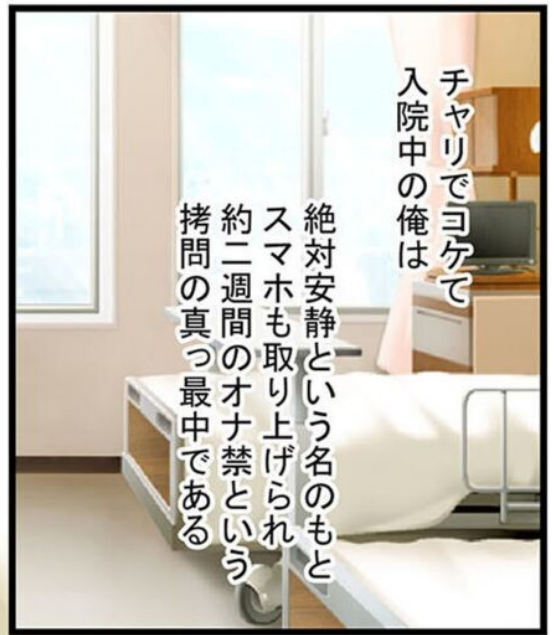


俺は今
オナニーどころじゃ
ないのであった

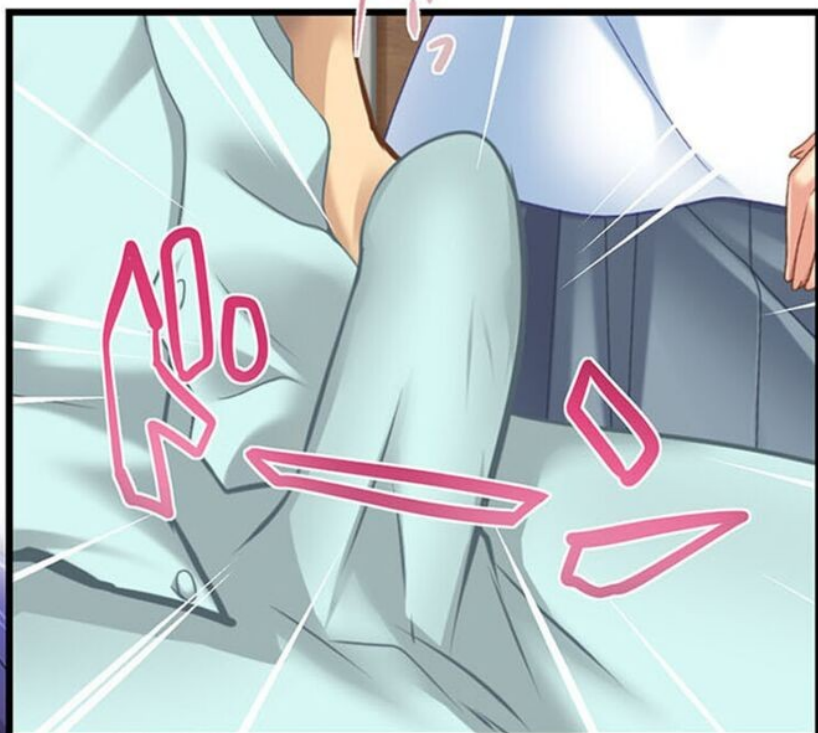
くっそー
シヨりたいいい!!!



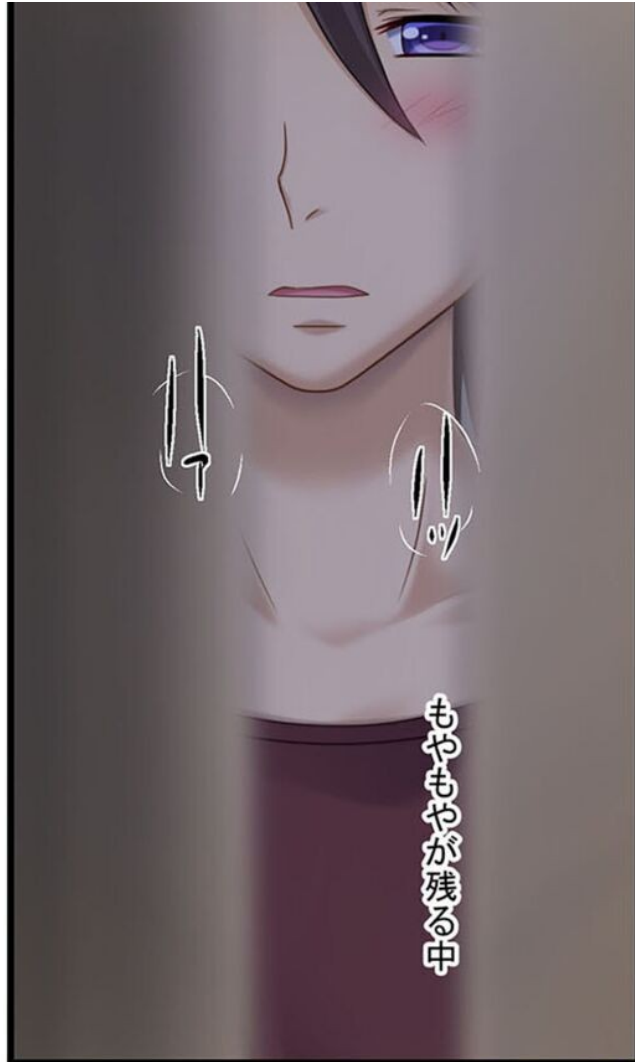
が！



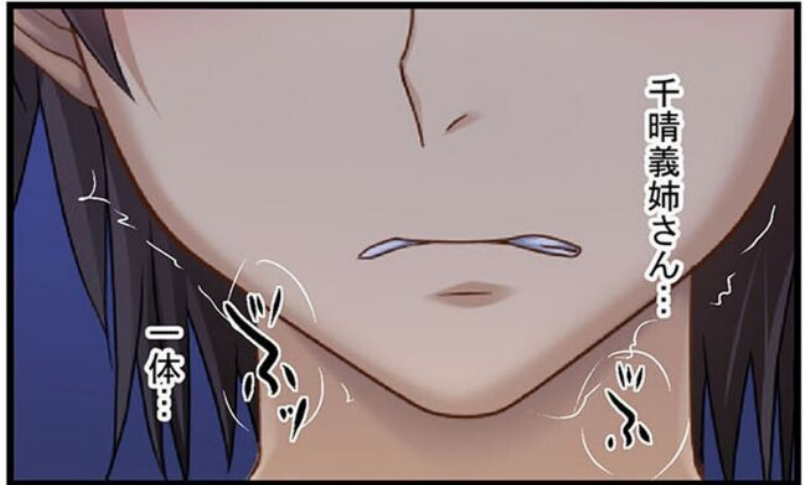














あら
おはよう
壮太くん

なッ!?!?

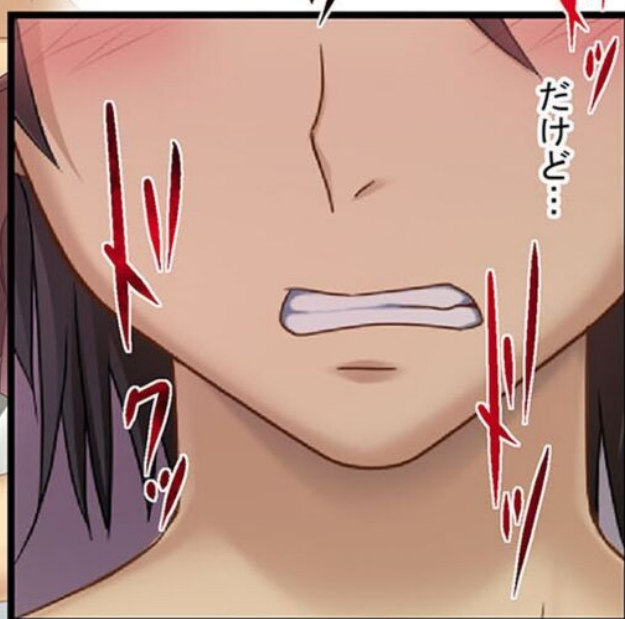


変だった
かしら?

ちッちちッ
千晴義姉さんッ!?

その
格好は…ッ

いや別にッ
そういうわけじゃ…ッ





千晴義姉さんのッ

子宮ッ

興奮…
しちゃったの？

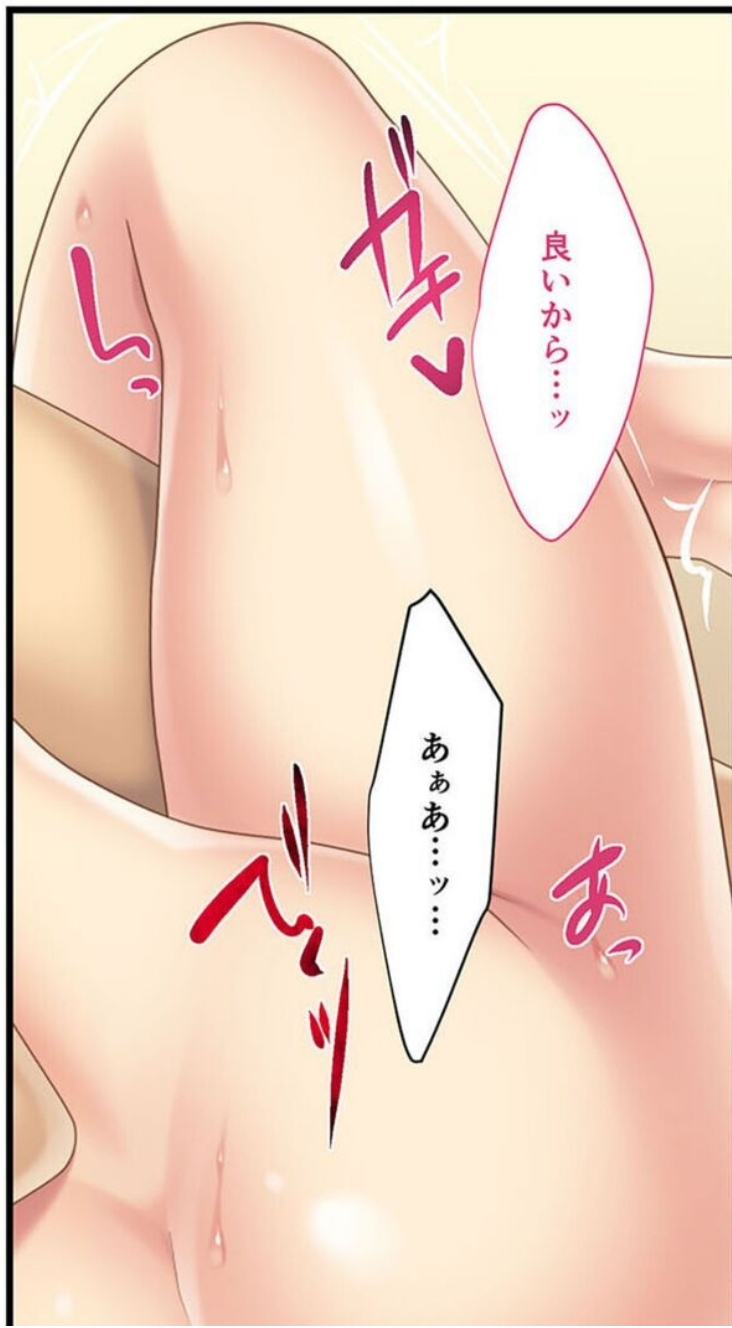
だって…っ
このまま出したら…ッ

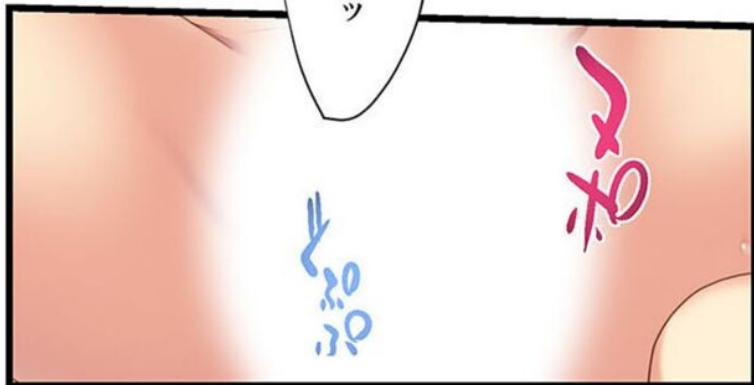
千晴義姉さんが
俺ので…

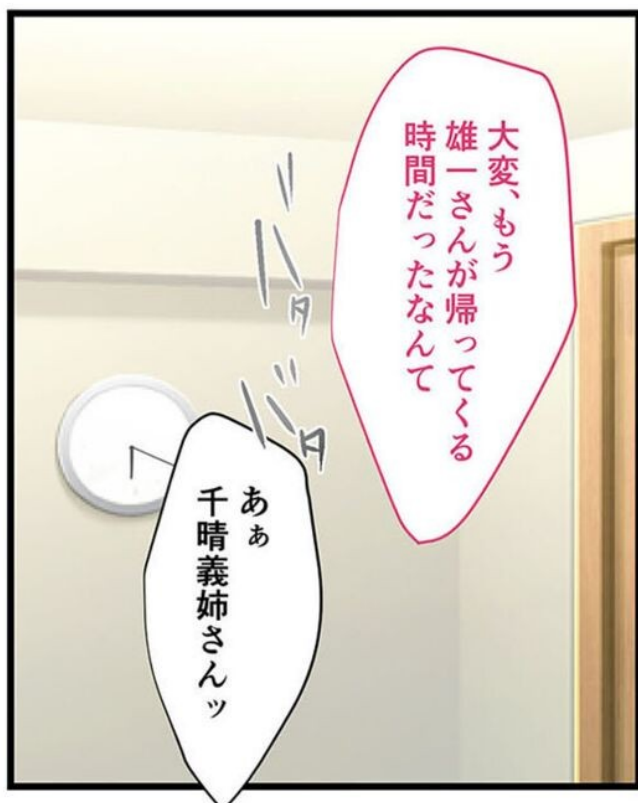
妊娠…しちゃうかも
知れないんでしょッ？

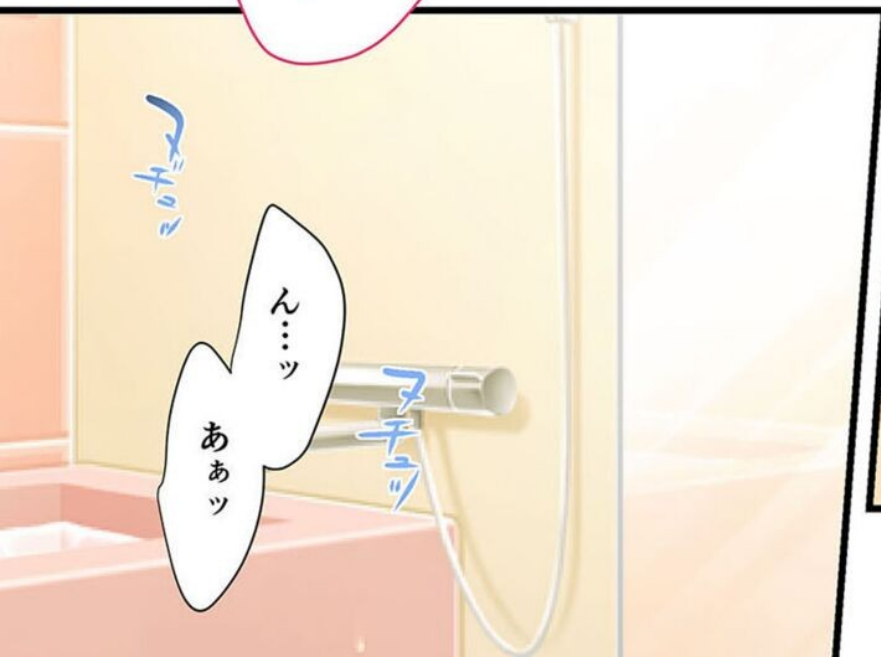
きやあッ
そんなッ…

激しい…ッ…





















そんな…ッ



そんなこと
言われたら…

もい



壮太君の
おちんちん…

欲しいなあ…

ええ…ッ



壮太君の
欲しくて…

おま●こ
こんなにとろとろに
なっちゃった…

千晴義姉さん…ッ…

きゅん



ほら…

見て…







千晴義姉さんッ

ああ...ッ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ

てっ

てっ

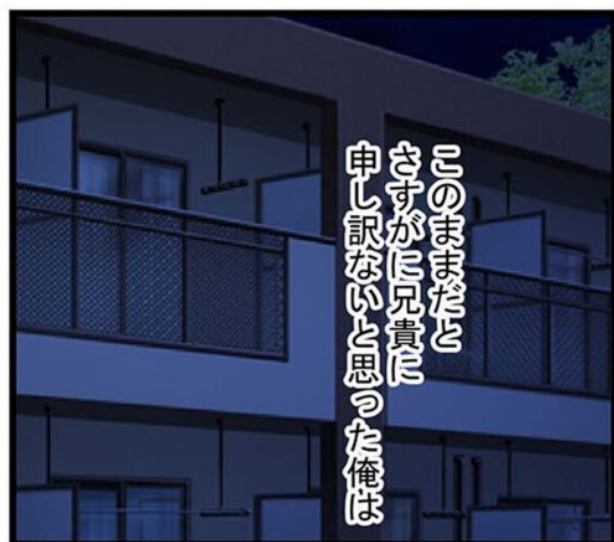
てっ

てっ



こっそり覗いて
おかずにさせてもらって

それだけで俺には
十分だったはずなのに



このままだと
さすがに兄貴に
申し訳ないと思った俺は



千晴義姉さんを
避けるようになった



そうすれば
千晴義姉さんの事を

もう考えなくて済む...

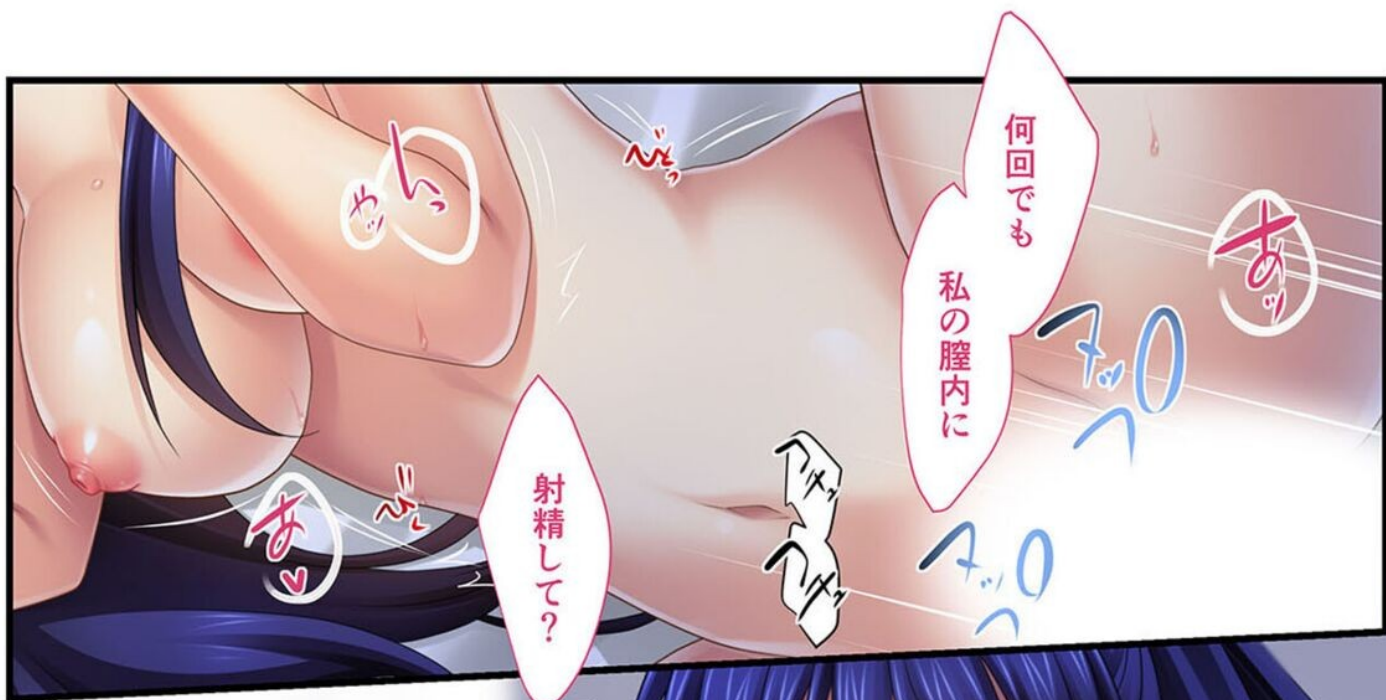


バイトでお金をためて

そうしたら
ヨコを出て行こう













はーマジかよ

いやー実はずっと
千晴に頼んでたんだわ
お前に寝取られて
くれて



はあッ!?
寝取られ
願望ッ!?!?



仲良くしてね



じゃあ千晴義姉さんは
ずっと兄貴の
言うことを聞いて…



ごめんなさいね

だけど
これからはもっと



はい

“はい”としか
言えない俺であった

おわり

RIP-Comic

©Atelier Sakura